

# きりん G 槻輪だより

## 高槻の歴史を今に伝える地域・下田部地区

### わがまち紹介

下田部の町名は、江戸時代にこの地にあった村名から来ています。

村名は周辺地域の歴史から考えると大化(645年)前代の屯倉(みやけ)の田に従事した農民の「田部」に由来すると言えそうです。

#### 下田部高札場

江戸時代後期に建てられたもので幕府や高槻藩の法度、定め書きを庶民に知らせる為の広報板。市内で現存する唯一の高札場です。  
昭和 51 年 6 月市の史跡に指定されています。



#### 一念寺

金剛山一念寺は、今を去る三百年前宝永 2 年(1705) 8 月、恵教法師が浄土真宗本願寺派本願寺西本願寺) 第 14 世寂如上人の直弟子となり、大阪府摂



津国寫上郡下田部村の有志の助力を以て建立された。

これより以前の開基については当時の風水害のため書物が紛失し不詳しかし当時の「本尊の掛軸は、宝ものとして現在保存されている。  
宝永 2 年 8 月 1 日寂如上人より、現在の「本尊阿彌陀如来の木造と宗祖親

鸞聖人、聖徳太子、七高祖、歴代「門主(良如上人 1606 年、本如上人 1708 年)の各絵五幅が下付された。

と同時に、現在の本殿と内陣のお荘厳が整えられた。

その後文化 7 年(1800 年) 当任職恵輪のとき大修理された。

近くは天正 6 年(1578 年)の水書を初め昭和 9 年(1934 年)の室戸台風等、

度重なる水害、風害にも耐え苦難をのりこえ平成元年(1989 年)に門信徒の懇願により大改修された立派なお寺です。

一念寺では副住職の保田様より丁寧な説明をして頂きました。  
有り難う御座いました。

#### 鎮主神社

別名：大將軍神社  
下田部村にずっと古代より在った産土神の祀です。

村の鎮守様が何時しか鎮守の社になったものです。尚、鎮守神社は平成 16 年 4 月「大將軍神社」と改名、地元氏子会自主管理

に切り替えられ整備されました。

#### 天満神社



江戸時代に信仰の強い下田部村の人々が、本社の上宮天満宮より分霊して創立した神社です。  
御祭神は菅原道真公ですが、寛保 4 年神告により豊受大神と一緒に合祀するようになりました。

#### 高槻市市民公益

#### サポートセンター

市民公益活動やボランティアなど非営利で、公益的な活動をしている団体やこれから活動しようとしている人たちのための活動拠点施設です。  
S・O

## 活動報告

### 生活支援活動

「庭の手入れ」  
生活支援にもいろいろありますが、こんな支援もあります。  
庭の手入れのお手伝いをしました。

依頼者は長年手入れをしてきた大切な庭なのですが、加齢により身体の動きが悪くなったので支援をして欲しいとのことでした。  
依頼者の満足を得るために、それ相当の熟練者が支援した。後片づけを手伝わせるとの下で技術習得する為に補助員としてペアで支援活動した。  
早くて適切に出来たので、半年後に又、お願いしますと依頼を受けました。  
S・O

### たかき夏市

7 月 18 日、幸い雨は降らなかつたものの猛暑の中、早朝より頑張っていた皆さまの参加者の皆様本当に「苦勞様でした。  
又秋の市への品物準備もよろしくお願ひします。

### 8 月度行事予定

#### “緑豊かな高台の文教・住宅のまち：南平台地区”

日：平成 21 年 8 月 20 日(木)  
集合場所：JR 高槻駅北(市バス乗り場 乗場)  
順路：JR 高槻駅北 平安女学院大学バス停下車 平安女学院大学(高槻キャンパス) JR 高槻駅北  
その他：1) 平安女学院大学内の説明をお願いします。  
2) 一般参加者歓迎です。3) 事前に見学者名簿を出します。

### 9 月度行事予定

#### “わがまち学ぼう事業”

1. 日：平成 21 年 9 月 25 日 13:00~16:00  
2. 場所：生涯学習センター 1F 多目的ホール  
3. 講演会：“すばらしき高槻の歴史・文化財”  
4. 内容・講師：考古の時代：水野正好先生、  
中近世の時代：中居均先生、  
現在の高槻：鐘ヶ江一郎先生